

コンナニ  
オニ  
ニ  
アター

イタ  
え  
いざ

vol.16

R18  
ADULT ONLY

壊された昴

THE IDOLM@STER MILLION LIVE! FANBOOKS





オレは

ただ

見て欲しかった

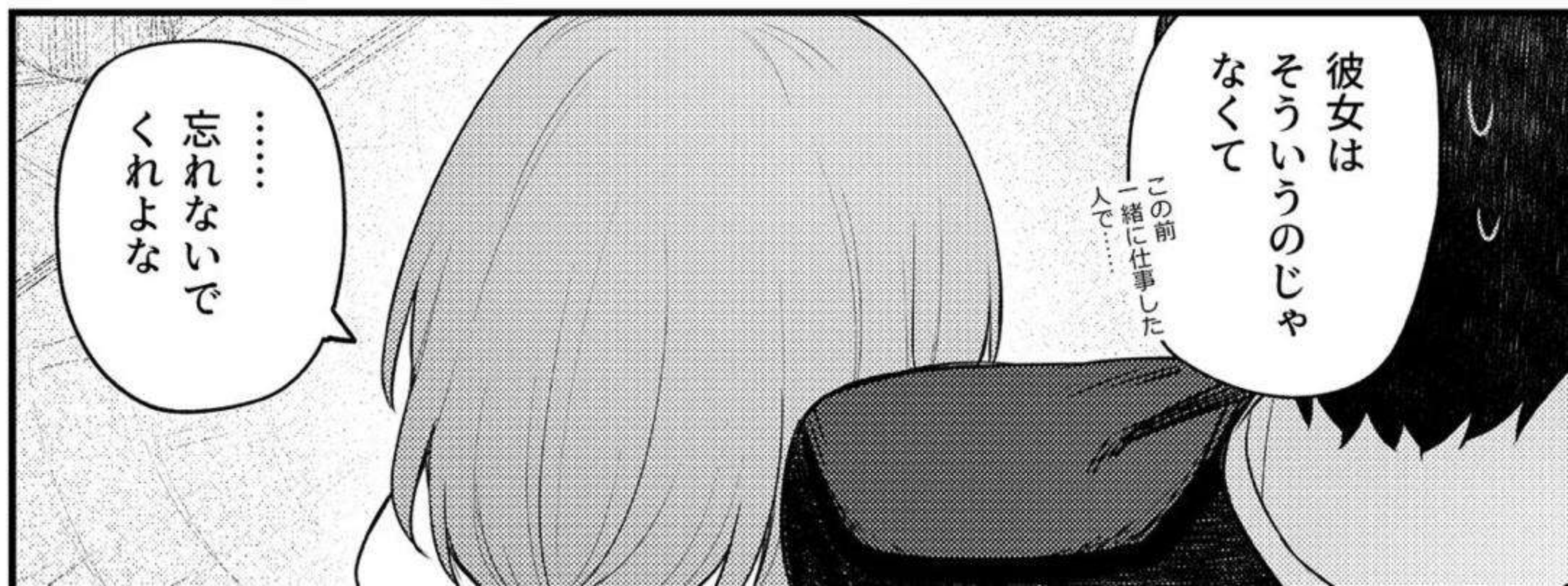
だけなんだ

俺は

輝いて欲しかった









オレたち

あんなこと  
したんだぜ

なんでだろ

Pちゅん♡

そんなこと  
今まで  
なかったのに









なんで



オレを  
見てくれないんだ



どうして…!

その人には

オレには  
見せて  
くれないのに

なんで  
そんな顔  
するんだ?



『可愛い』って

言っ  
て  
く  
れ  
た  
よ  
な  
…  
!



昂…ッ  
落ちっ…

いっぱい  
勉強したんだ…

もっと  
可愛くなる  
ために…

Pに…  
見てもらう  
ために…!

……ほら

がんばったんだぜ…?



違うんだ昂……

俺は  
昂に……

アイドルに  
なって欲しくて

アイドルだから  
ダメなのか!?

じゃあ

オレが  
アイドルじゃ  
なかったら

どうして  
こうなって  
しまったんだろうか





太陽のような  
可愛い女の子

明るくて  
元気で



ステージの上なら

みんなを  
もつと輝き照らす  
存在になると  
信じていた



なんで



なんで

こんな顔に

してしまったんだ

俺の責任だ

俺が輝き<sup>すばる</sup>を

消<sup>こわ</sup>してしまった

オレが  
アイドルじゃ

この先は

絶対に  
言わせない





プロ…  
デュー…  
サー…？

ごめん昂…  
嫌だったか？



全然…

嫌じゃない  
………

へへ…



Pと…  
キスしちゃった

オレ…Pのこと…  
好き……みたいなんだ

落ち着け  
ここは穩便に  
すませないと



Pは  
オレのこと……  
好きか？

ああ  
もちろんだ

オレ  
可愛いかな

すごく  
可愛いよ

よかった……  
オレ  
嫌われたのかと  
思ったよ

じゃあさ

さっ<sup>キ</sup>スキのって  
続きが  
あるんだろ？

かしっ

……いいよな？

もう

『アイドルとP』

じゃなくて

好き同士  
なんだからさ

オレ  
今すっげー  
ドキドキ  
してるんだ

わかる？

……

……  
ダメか？

好きだって  
言ってくれたのは  
嘘だったのか？

俺は





間違えて  
しまったの  
だろうか









あの目に  
なって  
しまったら

ん  
満足する  
まで

アイドルに  
戻らない

だから昂が  
求めている  
ことに

オレは  
応えなければ  
ならない

しなければ  
ならない？

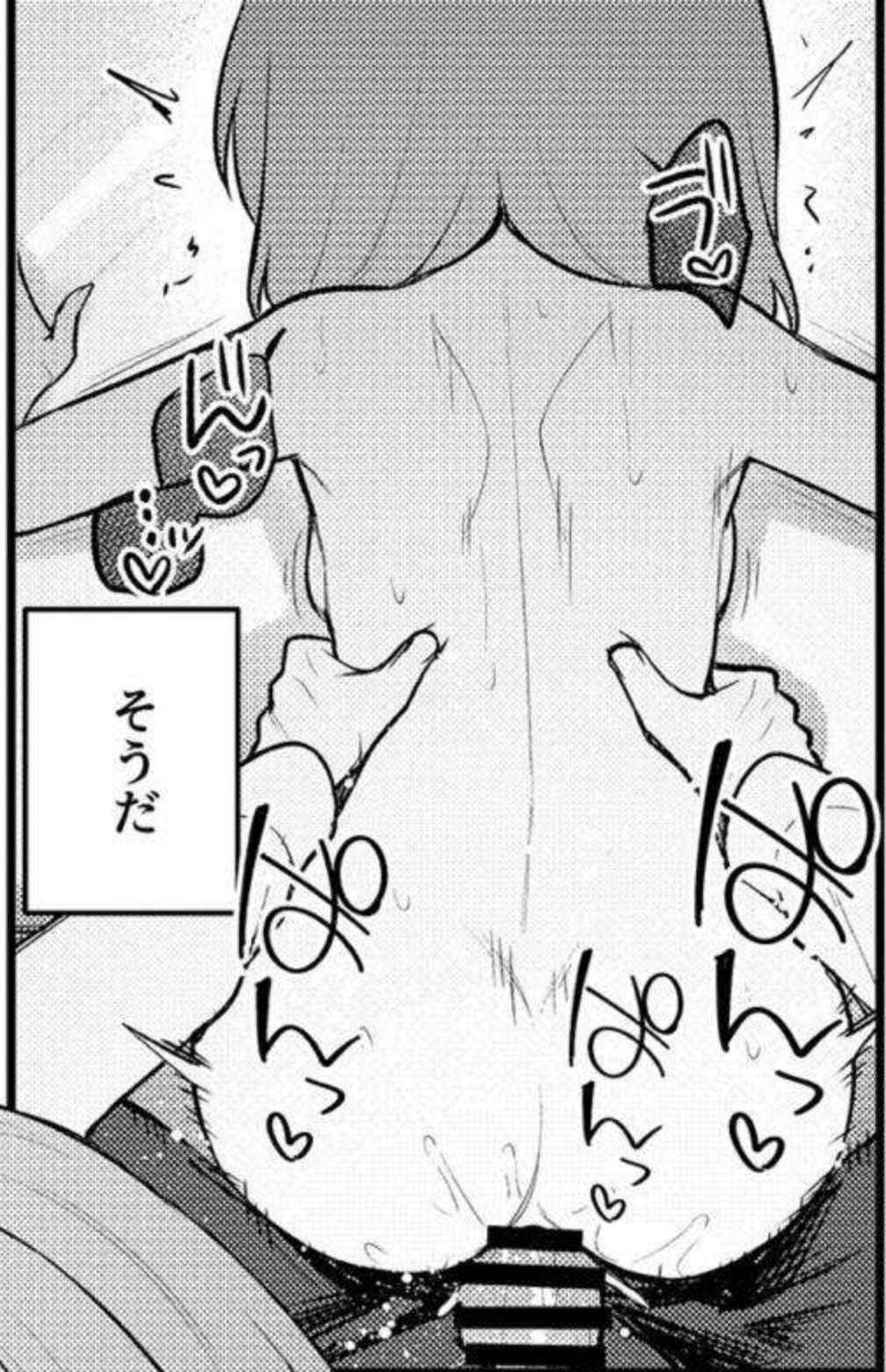
俺は義務で  
昂を  
抱いているのか？





俺は昂を  
こうしてしまった  
責任で……

彼女を  
アイドルとして  
輝かせ続ける  
ために……



そうだ



でも  
それは……

昂の想いを  
踏みにじって  
いないか？





こんなに俺を  
想っていて  
くれてるのに

.....

ああ  
それにしても

ぬし

昂が

可愛









……  
プロデューサー

その……  
ありがとな

ん？  
何がだ？



オレが……

Pを  
壊しちゃった  
……って



Pがいっぱい……  
その……  
愛して  
くれたから……

大人に  
なったからさ  
わかったんだ

オレのために  
色々考えてきて  
くれてたんだって



俺が……？

だから今度は  
オレの番……  
なんだよな

オレが  
一番見たかった  
Pの顔を  
消しちゃったんだ

……だから  
Pから離れないと  
いけないって

わかってるん  
だけどさ……！

いつ……？





そんなこと  
しなくて

でも  
離れたく  
いいんだ  
昂…！

ギョッ



……本当か？  
一緒にいて……  
いいのか…？

そうか

もう  
昂が  
いないなんて  
考えられない…  
ずっと  
一緒にいてくれ…



一緒にいて

…へへっ  
よかったあ…

ギョッ

いいんだあ…♡

俺はいつからか  
昂を  
アイドルではなく

一人の女性として  
見るようになって  
いたのか





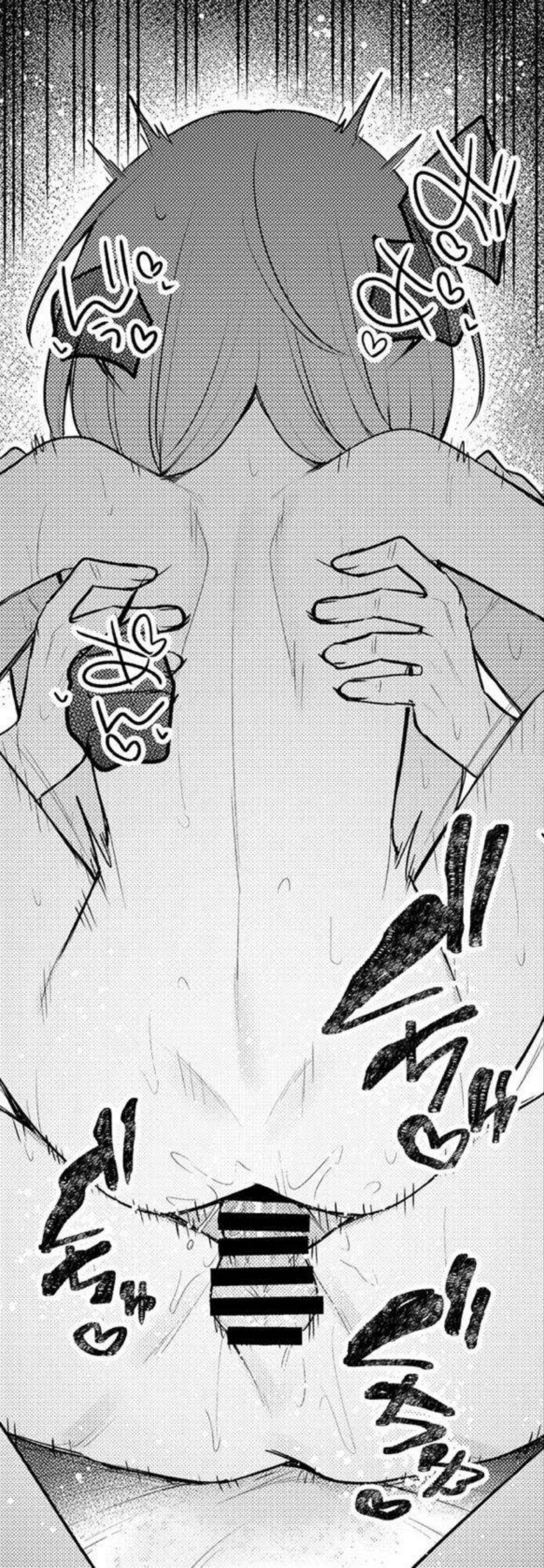




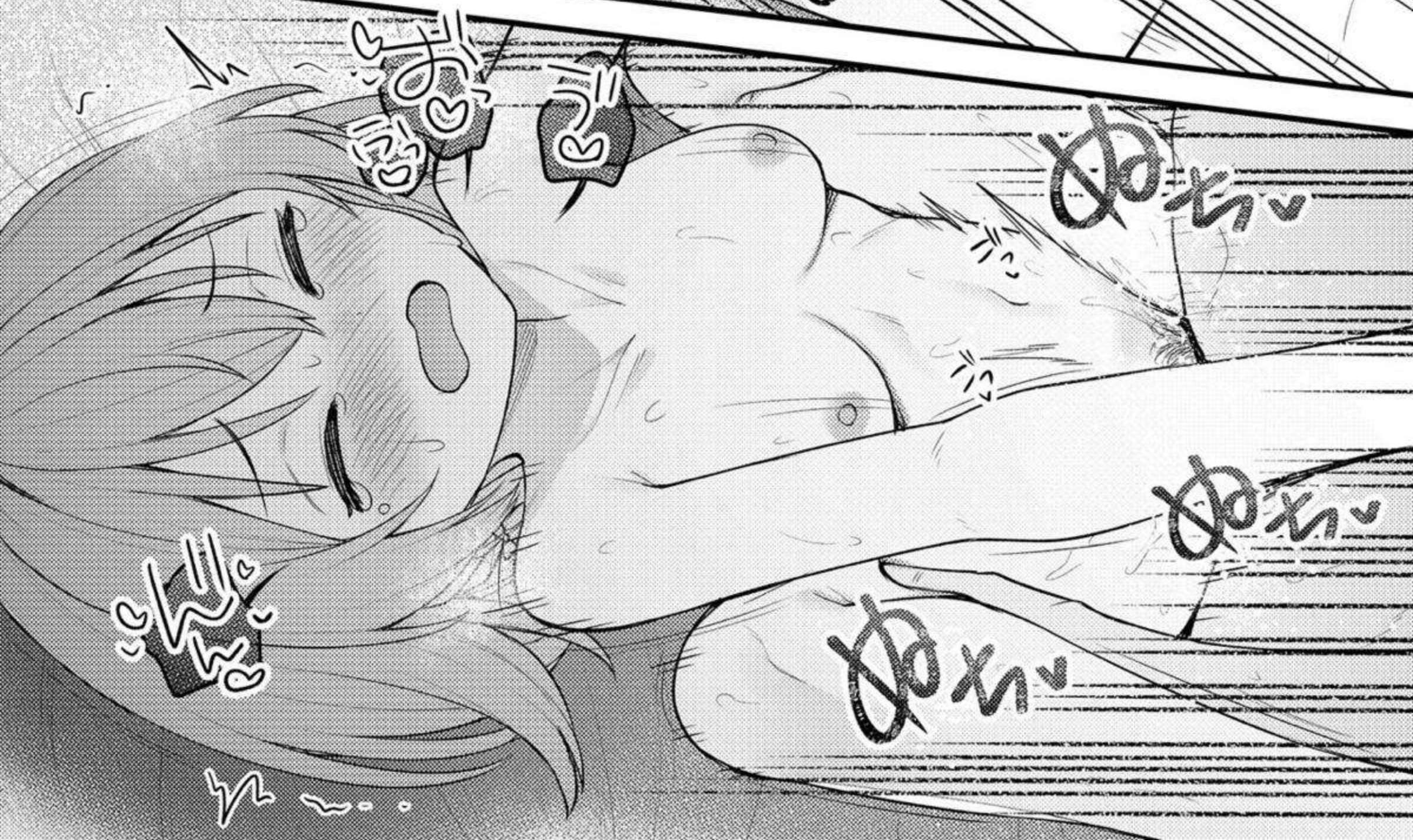




















これで  
良かったん  
だろうか？



今思うと  
もうめっちゃくちやな  
関係だったけどさ

俺たちは  
真っ直ぐに  
戻れたん  
だろうか



プロ<sup>だ</sup>デ<sup>ん</sup>ユ<sup>な</sup>ーサーは

もうあ<sup>こわれた</sup>の顔を見せない

昂は

それが

答えになっ  
ていますよ





## あとがき

お手にとっていただきまことに  
ありがとうございます。

今回はスペQコミュの昴をベースに広げていった形になります。  
終始ヤンデレ昴に死ぬほど愛されて眠れないPを期待してた方は、  
すみません。どうしても昴っぽくならなかったので、まず昴らしく  
なくなるよう壊すところから始めました。

本当はお互いが壊れて、依存していく過程をもっと丁寧に  
描きたかったのですが、ページ数と煮詰める時間が圧倒的に足りない…！  
(締め切りまであと9時間)

極限までえっちシーンを増やしたのでお許しただけでしたら幸いです。

Pが笑顔に向けてた女性が  
昴似だったとかそういうの

さて次は…おそらくISFになるとは思いますが内容はかなり悩んでおります。  
候補はしずor/andしほ・朋花・環(大人の姿)あたりですが  
突如TSVが生える可能性はあります。  
環以外はお話寄りの内容にはならない……かも。  
夏コミ申込みまでには決めねば……。

それではご縁が  
ありましたらまた。

*when*



発行日：2024/12/29  
発行：忘らるる手紙  
発行者：びんせん  
印刷・製本：株式会社ポプルス  
mail：wasurarurutekami@gmail.com  
twitter(X)：https://twitter.com/binssen  
" (R18)：https://twitter.com/soukobin  
Misskey.io：https://misskey.io/@binssen  
".LTN：https://live-theater.net/@binssen



# 忘れの手紙

✉ WASURARURU TEGAMI